

第6学年 英語活動指導案

1 単元名 「教えてあげるよ，M先生！！」

2 単元について

- 本単元では，日本に来て間もない ALT に，児童にとって身近なカタカナ語が英語なのか尋ねたり，漢字を説明したりする活動の中で，児童が恥ずかしがらずに，知っている単語や絵や動作などの手段を使って，積極的に関わろうとすることを主なねらいとする。また，カタカナ語として身の回りに入ってきている英語に気付いたり，漢字には意味があることなどにも再確認したりするなど，そのおもしろさや良さに気付くことなどもねらいの一つである。

ここで扱う「カタカナ語」とは，カタカナのみで表し，外来語や和製英語として日本語の中に入ってきているものを言う。児童の中には，カタカナ語はすべて英語で，そのまま発音しても外国の人に通じると思っている子もいると思われる。そのような児童が，「通じるけれど，発音が少し違うもの」「まったく通じないもの」などがあることを知ることは，さらに英語への興味・関心を高めるきっかけになると考える。

さらに，ALT に教えてあげる活動の中で，「漢字」の意味や成り立ちに目を向けることによって，普段使っている漢字について見直したり，「自分の名前」に使われている漢字に込められた親の思いなどにも気付いたりするきっかけとしていきたい。

- 本学級の児童は，第3学年から総合的な学習の時間の中で英語活動に取り組んできている。ALT と一緒に，歌を歌ったりゲームをしたりしながら，あいさつや簡単な会話表現を使って活動することを経験してきた。事前に行った児童のアンケートによると，英語活動が「好き（67%）」と答えた児童は，「英語が覚えられる」「知らない言葉や外国の文化を知ることができる」「歌やゲームがあるから」「ALT と仲良くなれるから」などを理由に挙げている。しかし，「嫌い（33%）」と答えた児童は，「自信がないから」「恥ずかしいから」「ALT の言っていることが分からないから」などの理由を挙げており，英語に対する不安感から，積極的に ALT に関わったり，活動に参加したりできていない児童もいる。

今後どのような英語活動を望むかという問いには，「少しは日本語も使っていいようにしてほしい」「通訳してほしい」「覚える時間がほしい」など，「相手の言っていることが分かるようになりたい」「自分の思いを伝えたい」といった願いをもっている児童もいた。

- 指導に当たっては，ALT から英語を教えてもらった後，ALT の願いとして「日本の言葉はひらがな・カタカナ・漢字があって難しい。少しでも読めるようになりたい。」という話を聞く場を設定する。英語を習ったお返しに「日本に来たばかりの ALT に簡単な漢字を教えてあげよう」という課題を設定することで，「知っていることをどうにか伝えたい」という意欲を高めるような工夫をする。グループでの活動を仕組むことにより，何を伝えようか話し合ったり，どのような方法だったら伝わるか相談したりして，英語を話すことに対する心理的不安を軽減することができるようにする。さらに，簡単な漢字を ALT に説明したり，へんをつくりに分けた漢字パズルゲームなどをしたりすることで，漢字は意味があり，その組み合わせで別の意味を表す漢字ができることなどに気付くようにする。単元の最後に，HRT の名前に使われている漢字の意味やその名前に込められた親の願いの話をしたり，ALT の感じた漢字の魅力などの話をしたりすることで，自分たちが使っている漢字の良さに目を向けるきっかけとしていきたい。

3 単元の目標

- 身近なカタカナ語が英語なのか尋ねたり，漢字を説明したりしながら，ALTに積極的に関わろうとする。
- 簡単な英語や絵や動作などを使って，自分の言いたい内容を伝えようとする。
- 身近なカタカナ語の中に英語が含まれていることやそのもととなった言葉の音の違いに気付く。
- 漢字には意味が含まれているものがあり，その組み合わせで新たな漢字が出来ていることに気付く。

4 単元計画

時	活動名 (指導形態)	ねらい	主な活動と英語表現
1	これって英語？ (HRT+ALT)	身の回りのカタカナ語から英語を探し，英語に興味を持つ	<ul style="list-style-type: none"> ・ ALT と HRT の会話からカタカナ語になっている英語があることを知る ・ グループで英語だと思うカタカナ語を集めて，英語かどうか ALT に尋ねる Do you know ○○(カタカナ)? Is this English? What's this in English? など ・ カタカナ語ともともになった英語の音を比べる
2	覚えてね，この漢字！ (HRT+ALT)	ALT に紹介したい漢字を，簡単な英語やその他の表現を使って説明しようとする	<ul style="list-style-type: none"> ・ ALT から，漢字に興味があり読めるようになりたいという思いを聞く ・ グループで ALT に紹介したい漢字とその伝え方を考え，工夫して伝える Do you know this? This sounds ○○. This means ○○. This writes like this. など ・ 紹介した漢字とその英語での表し方を知る
3 (本時)	何ていう漢字？ (HRT+ALT)	漢字のへんとつくりを組み合わせるゲームを楽しみながら，出来た言葉を ALT に伝えようとする	<ul style="list-style-type: none"> ・ ALT と一緒に漢字成り立ちクイズを楽しむ ・ 漢字パズルゲームをし，できた漢字の読みと意味を ALT に工夫して伝える I have ○○. ○○ plus ○○ is ○○. This sounds ○○. This means ○○. など ・ 紹介した漢字とその英語での表し方を知る ・ ALT から漢字についての感想を聞く

5 本時の活動（本時 3 / 3）

（1）目標

- 友達と協力しながら漢字パズルを完成させ、積極的に ALT に関わろうとする。
- 漢字の持つ意味とその英語での言い方に興味をもつ。

（2）本時指導の考え方

本時は、友達と協力しながら漢字パズルを完成させ、その意味を伝えるために、積極的に ALT に関わろうとすることをねらいとしている。

そのためにまず、**warm up** として「漢字クイズ」を行う。このクイズは、「日・月・山・人」などを、「途中の形・絵・漢字」の順に提示し漢字の成り立ちをヒントに漢字を当てていく。また、2つが組み合わされて新たな漢字になるものなどをクイズの中に入れ、活動の紹介を兼ねてクイズを行う。

Activity では、へんとつくりを組み合わせさせて漢字を作る「漢字パズルゲーム」を行う。それぞれの持つ意味を確認し、ALT に英語での言い方を教わってからゲームをする。できた漢字を ALT のところで紹介し、簡単な英語表現や動作・絵などを使って意味を紹介するように、ルールを説明する。そのときに、前時に便利な言葉として紹介した“**What’s this in English?**”が使えることも付け加える。さらに、ALT には、児童に“**What sounds is this? What means is this? What’s this in Japanese?**”と問い返すよう依頼し、できるだけたくさんコミュニケーションができるようにしていく。

また、「へん」「つくり」のカードを色分けすることで、ペアが作りやすいようにしておく。3人に尋ねてもペアができないときにはカードを交換したり、言い方が分からなくなったときには HRT に尋ねにきて良いことを伝え、ここでも HRT との英語を使ったコミュニケーションができるようにしておく。

Evaluation では、「美(**beautiful**)」「和(**peace**)」など、児童に身近な英語で表現できる漢字を含んだ名前を挙げ、日本の名前には意味やそこに込められた願いがあることなどを紹介する。ALT の「漢字や日本の名前の素晴らしさ」という感想を聞き、自分たちの持つ文化への興味を高めるきっかけとしていきたい。また、本時が ALT との最後の授業となるため、これまで一緒に活動してきた感想などを含めながら、ALT とのお別れを大切に扱うようにする。

（3）準備

- （教師）漢字カード① 漢字ゲーム（部首・つくり）カード②
漢字の意味一覧表 ③ reflection card ④

(4) 展開 (3 / 3) 何ていう漢字？

時	児童の主な活動	教師の支援		指導上の留意点 ◎・・・評価(方法)	
		HRT (研修員)	A L T		
2	Greeting あいさつをする	Let's say "Hello" to ○○ Sensei	[Say hello to students.]	意味が連想できるような象形文字を提示する	
5	Warm up 漢字クイズをする ・成り立ちから漢字 ・2つの漢字を合成してできる漢字	Let's do the quiz.	[Ask some students "how are you?"] [Enjoy the quiz with students.]		
	Aim <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">M先生と一緒に漢字パズルを楽しもう</div>	Today's Aim is this.			
15	Activity 漢字パズルゲームをする ・へんやつくりを組み合わせて出来た漢字を ALT に紹介する ・3回チャレンジしてペアが見つからなければカードを交換してよい ・できた漢字の英語での言い方を教えてもらう	Let's play KANJI-Puzzle game. I'll show you how to play. へんやつくりの意味の英語での言い方を紹介する 前回紹介した "What's this in English?"を使うように促す	Repeat after me. [Ask student about sound, meaning.] What sound is this? What mean is this? What's this in Japanese?		◎カードを交換したり、意味を尋ねたりなど自分の意思を伝えようとしている(様相観察) ◎英語での言い方に興味を持って聞いている(様相観察)
10	できた漢字とその英語表現をみんなに紹介する		[Please translate into English.]		「漢字とその意味」を知った感想を話してもらう
5	HRT の話を聞く	名前の中からいくつかの漢字を取り上げ、その字の持つ意味などについて話す		本時が ALT との最後の授業であることを告げる	
5	Evaluation ALT のコメントを聞く 活動の振り返りを書く 感想を言う	Listen to the alt's comment. Please write your reflection card.	[Please tell students like this, "KANJI is great, and Japanese names are wonderful."]		
3	Closing あいさつをする	That's all for today. Let's say "thank you and good-bye" to ○○ Sensei	Let's say a farewell.		